

人夫供給願 東京牧野逸馬
「明治37・8年戦役に関する満受書類
補遺 陸軍省 四冊の内式」
(防衛省防衛研究所)
JACAR Ref. C06040094800

①軍夫募集出願人 (1673・1674)

軍夫募集出願人 <1673>
森岡移民商会 森岡真
大陸殖民合資会社 満笛善助
熊本移民合資会社 井上敬次郎
小見移民取扱人 青柳郁太郎

光永久太 <1674>
十二番屋敷 山口県都濃郡徳山市千二百五
関西移民合名会社 広島県安佐郡深川村百七十
八番屋敷
合資会社三丸商会 広島市妍屋町38番地
日本殖民株式会社 横浜市本町三丁目五十番地
晩成移民合資会社 広島県高田郡根野町大字下
根二百十四番邸
周防移民合資会社 山口県玖珂郡柳井津町第二
百六十三番屋敷
合計 二十九名
政府納入保証金総計凡百壹拾萬円也

②<1676>
必需ノ向ヘハ当局ヨリ通知済ニ付
此添免□□□件

③御願 陸軍省受領 満受150号<1677・1678>

(欄外)陸軍省受領 満受150号 二月一日

御願
・今ヤ日露ノ時局切迫ニ及候由承及候事、果シ
テ開戦ニ相成テ人夫ノ供給ハ至急必要ナル事ト
奉存候。然レハ私儀別紙証明書ノ通り明治二十
七八年日清戦争ノ際、第三師団ヨリ数千名ノ人
夫受負ノ□□□□、誠実ニ御用ヲ完了セシ。証
摺モ有之候事□□開戦アルモ難計モ予期シ壯健
ノ人夫数千名召集ノ準備ヲ致シ、不時ノ御用ニ
相□居 人夫御入用□□何卒御用命被下レ度、
即チ別紙履歴書及証明書相添ヘ此處ル願上候也

東京市芝区伊豊町四十番地
明治三十七年 堂本元方寄宿士横
一月三十一日 牧野逸馬 印

陸軍大臣子爵 寺内正毅殿
下

⑤履歴書

<1679~1682>
福井県福井市佐佳枝下町
百七番地土族 牧野逸馬
嘉永元年一月二日生
一 明治元年六月福井藩兵隊中北越二出張ノ功
ヲ以テ賞典四石二十ヶ年下賜
一 同三年四月東京府中取締ヲ命セララル
一 同年九月止ム
一 同十二年八月一日免許代人トナル
一 同二十年十二月三日福井小学校委員トナル
一 同二十一年福井商業学校委員トナル
一 同二十二年日本赤十字社福井県委員トナル
一 同二十六年五月一日福井地方裁判所々属弁
護士トナル
一 同二十七年三月十五日市参事会員ニ当選ス
一 同年六月十日福井消防組々頭拜命
一 同二十八年六月市参事会員半数改選ノ際退
職トナル
一 同年六月二十日参事会員ニ再選ス
一 同二十九年六月二十九日赤十字社忠愛ノ趣

旨ニ協力セシ旨ヲ以テ特別社員ニ列セララル
一 同三十二年十月福井消防組々頭ヲ辞ス
一 同三十四年三秀公園模範工場市庁舎敷地問
題上市会ト意見ヲ異ニシ市参事会員ヲ辞ス
一 同三十五年八月十日衆議院議員総選挙ニ際
シ候補者トナリ橋本直規鷺田土三郎ト競争シ当
選ス得票数三百三十二点
一 同年十二月二十八日衆議院解散セララル
一 同三十六年三月一日衆議院議員総選挙ニ際
シ候補者トナリ運動ノ結果他ニ競争者ナク当選
ス得票数四百〇九点
一 同年十二月十一日衆議院解散セララル
一 来ル三月一日衆議院議員総選挙ニハ当選疑
ナシ
右之通りニ候也

明治三十七年一月三十一日 牧野逸馬 印

⑥証明願<1683・1684>

証明願
福井県福井市佐佳枝下町百〇七番地
去ル明治式拾七八年日清戦争ノ際、本市亡田川
乙作氏ト共ニ第三師団付軍役夫受負ノ事業ヲ為
シ業已ニ数千名ノ役夫ヲ繰出シ誠実ニ其業ヲ全
フセシコト無相違旨左記ヘ御証明被成下度此段
相願候也
明治三拾七年正月十八日 右
牧野逸馬 印

福井市長東郷竜雄殿
右明治二十七八年日清戦役ノ際軍役夫受負ニ従
事シタルヲ証明ス

明治三十七年一月十九日
福井市長東郷竜雄(福井市長印)